

平成26年9月17日



国土交通省  
九州地方整備局宮崎河川国道事務所

宮崎県  
県土整備部河川課

## 記者発表資料

### 宮崎海岸侵食対策検討委員会「第10回技術分科会」 及び「第3回効果検証分科会」を開催します

～埋設護岸変状の詳細調査結果と今後の対策工等について専門家による検討を行います～

宮崎海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸（サンドパックL=1,580m）において、8月上旬に整備箇所南端部の一部区間で変状が確認され、8月15日に開催した第9回技術分科会において、原因究明のために必要な詳細調査、変状メカニズムの推定等の検討を行いました。現在、技術分科会の結果を踏まえた詳細調査を実施しているところです。

第10回技術分科会では、埋設護岸変状の詳細調査結果と今後の対策工について検討を行います。

また、同日に第3回効果検証分科会を開催し、効果検証分科会委員による現地視察を行った後、過年度に実施した侵食対策の効果・影響について評価案の検討を行います。

#### 【宮崎海岸侵食対策検討委員会 第10回技術分科会】

- 日時：平成26年9月26日（金）10:00～12:00
- 場所：宮崎市佐土原総合支所2階研修室〔宮崎市佐土原町下田島20660番地〕
- 内容：埋設護岸変状の詳細調査結果と今後の対策工について

#### 【宮崎海岸侵食対策検討委員会 第3回効果検証分科会】

- 日時：平成26年9月26日（金）13:00～14:00（現地視察）  
平成26年9月26日（金）14:00～16:00（室内会議）  
※現地視察の時間には、会場と現地視察場所間の移動時間等を含みます。
- 場所：〔現地視察〕大炊田海岸埋設護岸整備箇所  
〔室内会議〕宮崎市佐土原総合支所2階研修室〔宮崎市佐土原町下田島20660番地〕
- 内容：現地視察  
平成24年度に実施した対策の効果検証  
平成26年度後期以降の調査実施計画（案）の検討

#### ○会議の公開について

一般の方に公開します。

会場の都合上、先着30名程度の入場とさせていただきます。

なお、効果検証分科会委員による現地視察については、マスコミの方々のみ同行可能です。

#### 【参考】

「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～ツ瀬川河口間）の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

#### お問合せ先

国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所

代表：0985-24-8221

技術副所長 竹下 真治（内線204）

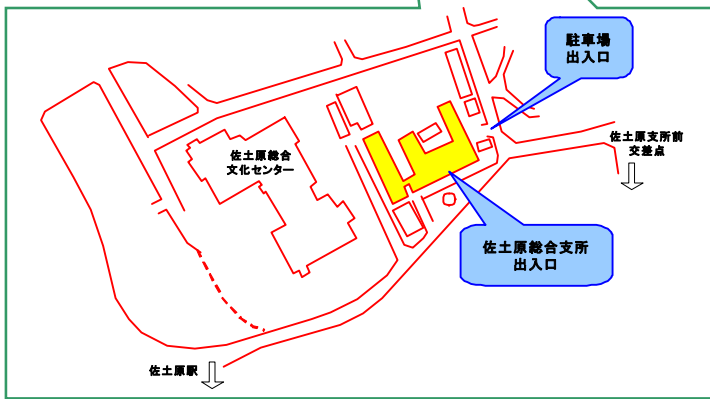
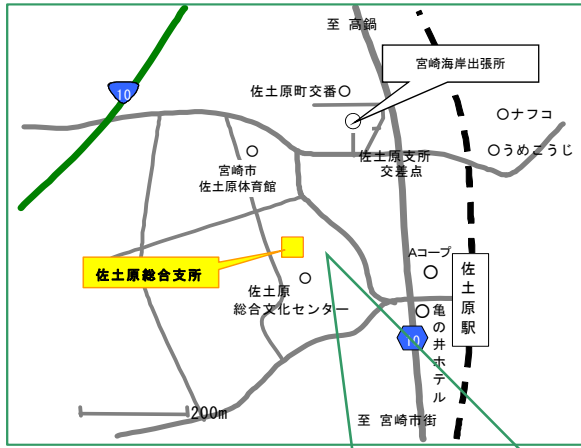
海岸課長 堤 宏徳（内線381）

PCホームページ：<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

宮崎海岸侵食対策検討委員会「第10回技術分科会」「第3回効果検証分科会」

日時：平成26年9月26日(金) 10:00～12:00〔第10回技術分科会〕

平成26年9月26日(金) 13:00～16:00〔第3回効果検証分科会〕※現地視察の時間を含む

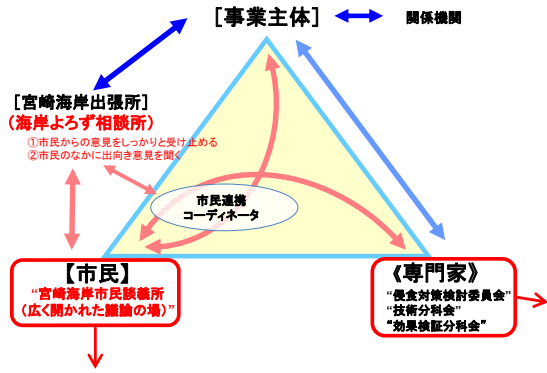


第3回効果検証分科会委員現地視察位置図



# 宮崎海岸の検討体制

～委員会、技術分科会、効果検証分科会、市民談義所～



## 宮崎海岸侵食対策検討委員会

- ・ 今後は、侵食対策の計画段階から、侵食対策の実行・確認(必要に応じて修正)段階へと移行するため、委員会の設置目的を追加・変更して、現委員会を基本としつつ発展させた委員会を継続する。
- ・ 毎年1回以上開催し、調査結果等から、侵食対策の効果・影響を確認し、侵食対策の継続または修正の必要性等について協議する。

## 宮崎海岸市民談義所

- ・ 今後も「広く開かれた議論の場」として継続する。
- ・ さらに、興味・関心のある多くの市民が参加できる機会を作っていく。
- ・ 市民と連携した調査も模索していく。
- ・ 調査結果の報告、侵食対策実施状況、それらの修正・改善等について談義していく。

## 技術分科会

- ・ 委員会の付託により、技術的な検討が必要になった場合に適宜開催し、検討する。

今回開催

## 効果検証分科会

- ・ 委員会の付託により、侵食対策の効果検証について、毎年1回以上開催し、検討する。

今回開催